

## 消防出初式

### 日ごろの訓練の成果を披露！

新春恒例の「消防出初式」が1月9日、本渡運動公園陸上競技場で開かれ、市消防団員など約1,200人が参加しました。同式では、まず団員などによる分列行進を実施。その後、整列隊形や規律などの通常点検、地上20mの高さにあげられたかごの中にあるボールを、放水でいかに早く落とすかを競う放水競技が行われ、団員たちは日ごろの訓練の成果を披露していました。なお、通常点検は牛深方面隊が、放水競技は河浦方面隊がそれぞれ優勝しました。



▲分列行進を行うようす

## 天草漁協崎津支所・朝市 河浦

### 新鮮な魚介類などの買い物客でにぎわう

12月29日、天草漁協崎津支所で朝市が開かれました。これは同支所が、地元で昔のようになぎわいを取り戻そうと平成21年から開催しているもので、今回で3回目。この日は、アンコウや緋扇貝などの新鮮な魚介類や農産物がずらりと並び、おせち料理の材料やおみやげ用として買い求める人たちがにぎわいました。また、新和町で養殖されたクロマグロの解体と即売会も行われ、買い物客は解体されるようすを熱心に見学していました。



▲クロマグロの解体を熱心に見入る買い物客



▲たすきリレーを行う選手たち

## 全国中学校駅伝

### 牛深中学校女子駅伝チームが快走！

第18回全国中学校駅伝大会が12月19日、山口県セミナーパーク・クロスカントリーコースで行われ、同12日に本市で開催された県予選で初優勝し、県代表として出場した牛深中学校女子駅伝チーム(高橋知歩主将ほか11人)が、11位と健闘しました。同大会には、各都道府県の予選大会を勝ち抜いた48チームが出場。5区に出走した川口日菜子さん(2年)は、「チームみんなで努力したぶん、いい結果につながったので良かった」と話していました。

## 成人式

### おめでとう！新成人

1月3・4日、「成人式」が市内9つの会場で開かれ、748人の新成人が出席しました。24人が出席した栖本会場(同3日・栖本福祉会館)では、新成人を代表して宮崎悠也さんが「おとなとしての自覚を持って行動し、恩返しをしていきたい」と述べたほか、栖本まちづくり協議会から、栖本オリジナル商品「へのかっぱストラップ」が贈られました。

また、五和会場(同4日・五和町コミュニティセンター)には91人が出席。1人ひとりが抱負を述べたあと、写真やメッセージなどを投かんしたタイムカプセルを市教育委員会に預けたほか、新成人を代表して宮脇良太さんが「郷土のために一生懸命努力します」と述べました。

両会場ともに、出席者は久しぶりの友人との再会を楽しんでいました。



▲栖本会場・新成人代表の宮崎悠也さん



▲“へのかっぱストラップ”を受け取る新成人



▲タイムカプセルを手渡すようす



▲五和会場・新成人代表の宮脇良太さん



▲勝負は一瞬。「やられた〜」

## 栖本中学校百人一首大会 栖本

### 日本伝統の古典「百人一首」で対戦！！

1月14日、「栖本中学校百人一首大会」が同校で開かれ、全校生徒82人が参加しました。これは、古典的な遊びを体験することで、日本の文化への関心を深めようと毎年開催されているもの。大会は、全学年の生徒と教師を混合して16チームを編成し、トーナメント方式で実施。競技では、各チームが事前に練ってきた作戦を展開するなど、自主練習の成果を発揮。下の句が詠まれる前に、「ハイ」といってすばやくカルタを取っていました。

## どんどや(鬼火焼) 牛深

### 無病息災を祈って・・・

1月7日、牛深の各地区で「どんどや(鬼火焼)」が行われ、今年1年の無病息災を祈りました。久玉町にある牛深高校前の埋め立て地では、久玉地区振興会が地域の交流を深めようと毎年開いており、今年は近くの老人ホームや子どもたちなど約150人が参加。会場では、竹などで組まれたやぐらに火が付けられ、参加者はおもちを焼いたり暖をとるなどして過ごしたほか、久玉婦人会によるぜんざいのふるまいに舌鼓を打つなど、7日正月を楽しんでいました。



▲勢いよく燃え上がるやぐら

## 嵐口地区年越しライブ 御所浦

### 勇壮な太鼓の響きで新年が幕開け！！

1月1日、平成23年の幕開けを祝う嵐口春日太鼓保存会による、「嵐口地区年越しライブ」が御所浦漁村センターで開かれ、雪が舞い散る中、地区住民70人が参加しました。催しでは、会場内が竹のキャンドルでライトアップされ幻想的な雰囲気の中、日付が変わる午前0時に演目「響」でライブがスタート。その後、「黒潮」、「嵐」など5曲が披露されました。来場者は、新年の始まりにふさわしい勇壮な太鼓の響きに聞き入っていました。



▲力強い演奏を披露する嵐口春日太鼓保存会の皆さん